

令和6年 3月 吉日

養護教諭の皆様

石川県養護教育研究会
会長 宮村 智子

石川県養護教育研究会加入お誘いのお知らせ

石川県養護教育研究会は、県内全校種の養護教員で組織される任意の研究団体です。県教育委員会や県学校保健会、小中学校教育研究会にも認められており、後援を受けながら活動している研究会です。毎年、多くの養護教員の方に加入していただき、活動しています。

是非、今年度もご加入いただき、養護教員としての資質を一緒に高めていきましょう。研究会の概要について、下記のとおりご案内します。

1 石川県養護教育研究会とは

本会は会員の資質向上と連携を図り、石川県学校保健の発展に寄与することを目的とし、昭和23年11月に発足しました。会員は、県内幼稚園等、小・中学校、高等学校、特別支援学校、教育委員会事務局その他に勤務する養護教員をもって組織されています。

2 会員になると

- 研究会主催の養護教員研究協議会（8月1日）に参加することができ、県内の養護教員と共に研修し、交流を深めることができます。
*令和6年度の研究協議会は、1月1日に発生した能登半島地震に係る影響を考慮し、講演と実践発表をオンデマンド配信する予定です。
- 研究会のホームページ等から執務の参考になる情報を得ることができます。
各種関連団体や、他都道府県の研究会、全国組織との協力、連携関係により情報が早く得られます。
- 研究支援アドバイザーによる研究支援を受けることができます。
- 研究集録（年1回発行）が届きます。

3 会費について

- 会費は年間2,000円です。会員の皆様からの会費で会が運営されています。
- 石川県からの研究助成金や、支援団体からの研究助成金を会費と合算し、運営・活動に充てています。
- 育休・産休中の方や講師、再任用の方も、会費の納入があれば会員になることができます。年度途中の加入も可能です。
- 会費納入方法、研究協議会等についてご不明な点は、各地区委員にお問い合わせください。



仲間からのメッセージ



高等学校勤務の方より

校種を超えて、一人職、養護教諭ならではの気づきや課題をみんなで共有でき、課題解決のための糸口や新しい知見も研修等を通して得ることができるので、この会はとても心強い存在です。

また、今回の能登半島地震の際には、研究会の先輩諸姉が残してくださった資料等にも大変助けられました。

ぜひ、子供たちのために一緒に学びを深め、困難な課題にもみんなで助け合って乗り越えていきませんか。

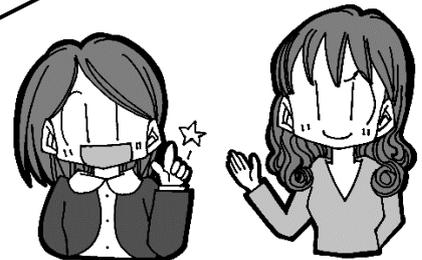


中学校勤務の方より

1月に起きた能登半島地震。3学期の開始を不安に思った方も沢山いたのではないのでしょうか。そんな中、真っ先にホームページに情報をアップしたのは、石川県養護教育研究会だったのでは?? 他県の情報のリンクもあり繋がりの心強さを実感しました。

「繋がり、学び合い、深め合う」それが研究会の強みです。たくさんの方の加入が研究会のパワーになります。

あなたも一緒に学びませんか?!



毎年行われる研究協議会では、タイムリーな内容の講演や、他校の取り組みが分かる実践発表を聞くことができます。このような校種を超えて県内の養護教諭が集まる機会はなかなかありません。研究協議会後は必ず“よしっ2学期からも頑張ろう!”という気持ちにさせてくれます。会費はかかりますが、それ以上の価値は十分にあると思います。

小学校勤務の方より

災害時に、養護教諭として何をすべきか?!この度の地震で、多くの方が戸惑ったと思います。年始早々、本会HPには温かい応援メッセージと震災関連資料が次々とアップされました。緊急時、会員でなくても見られるように…休業期間中も役員の方々がいち早く動いてくださっていたんですね、深く感謝です。この会を通して他県の養教などから寄せられた資料も非常に参考になりました。まさに『**困ったときの研究会**』。ぜひHPもご覧いただき、仲間が増えたらみんなで幸せ…です!

中学校勤務の方より

